

建設の機械化

1991.6

No.496



◆巻頭言 潜水士による水中作業の機械化・ ロボット化をめざして……………藤井喜一郎	1
◆平成3年度官公庁の事業概要(2)~(5)	
運輸省港湾関係事業……………中曾隆弘	3
運輸省空港整備事業……………平山健一	8
日本鉄道建設公団事業……………田中一雄	12
農業農村整備事業……………大野孝	15
セグメント自動組立ロボットの開発 ……………高野文哉・田中康雄・中島吉男	20
釜石港湾口防波堤の計画と施工 ……………奥出律・寺内潔・前田武	25

グラビヤ—釜石港湾口防波堤建設工事

多層地盤における泥水加圧式シールド機械の対応と地中障害物 —大阪市営地下鉄7号線京橋シールド—……………前田純一	33
事務所ビルにおけるルーフプッシュアップ工法の開発と実施 ……………三井健・山田守男 谷口四郎・川本博良	39
◆ずいそう 一病息災……………河井謙逸	46
◆ずいそう 時々の会合……………平松誠一	48
ICカード利用によるRCDダム重機稼働管理システムの開発 —竜門ダムにおける実施例— ……………富永義昭・松本章・椋木淳二	50
◆座談会 建設現場の女性オペレータはいま…(3)……………	57



◆部会研究報告	
建設機械等のレンタル標準契約の研究報告	
.....建設業部会・リース・レンタル業部会	62
◆建設機械化技術・技術審査証明報告	
歩道用小型除雪機（ヤナセ）/SD 450 型振動ローラ（酒井重工業）.....	67
◆新工法紹介	コンクーリング工法/T-MAC 工法/ダムコンクリートの
PC 型枠による断熱養生工法.....	調査部会 72
◆新機種紹介.....	調査部会 75
◆文献調査	コンパクト化した高性能トレンチャ/森林伐採機の代りとなる
チップ/インテリジェントブレーカ/コンプレッサを搭載した削孔機	
/スキッドステアローダの造園用のアタッチメント/デュアル油圧ステ	
アリングをもつ真空式路面清掃車.....	文献調査委員会 80
◆統 計	建設工事受注額・建設機械受注額の推移.....
	調査部会 84
行事一覧.....	85
編集後記.....	(吉本・内山) 88

◇表紙写真説明◇

オールテレーンクレーン

SA-1100

住友建機株式会社

オールテレーンとは全地形を意味し、一言でいえば、トラッククレーンの高速走行性とラフテレーンクレーンのオフロード走破性、現場進入性等両方のメリットを兼ね備えたクレーンといえる。

主な特長は、まずクレーン部については、最大つり上げ能力 110 t、ブームは 5 段伸縮 47 m、パワーチルトジブを装着し、高いつり性能とふところ深い作業を可能とした。

キャリアについてはイタリアの CVS 社より輸入、エンジンはベンツ、タイヤはミシュランを採用している。特長としては、三つのステアリングモードが可能で、高速道路走行では後 2 軸を固定し、高速走行安定性が得られ、作業現場では後 2 輪もステアリングができ、小回りができるため狭い現場へもスムーズに入ることができる。また幅寄せもカニステアリングにより容易にでき、効率的な作業ができる。

そのほか、高速走行時の乗り心地、オフロードの走行性をよくするため油圧サスペンション、段差走行、車体幅 2.85 m、クレーン運転席からキャリア部の運転操作ができる等数々の特長を兼ね備え、クレーンのニューパワーマシンといえる。